

## 財 産 目 録

平成30年03月31日 現在

1：法人会計

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
<b>I 資産の部</b>						
<b>1 流動資産</b>						
現金預金	肥後銀行須屋支店	—	運転資金として	—	—	14,374,794
事業未収金		—	公定価格変更に伴う委託費	—	—	587,830
未収金		—	延長保育保育料他	—	—	96,954
未収補助金		—	延長・障がい児保育事業補助金	—	—	2,264,000
流動資産合計						17,323,578
<b>2 固定資産</b>						
<b>(1) 基本財産</b>						
土地	熊本県合志市御代志字除ノ上1619番3 熊本県合志市御代志字除ノ上1618番3 熊本県合志市御代志字除ノ上1618番8	—	第2種社会福祉事業である保育所施設等に使用している	—	—	80,520,000
建物	熊本県合志市御代志字除の上1619番地の3 熊本県合志市御代志字除の上1619番地の3 熊本県合志市御代志字除の上1618番地8	1982年度 2010年度 2014年度	第2種社会福祉事業である保育所施設等に使用している	290,280,460	85,360,195	204,920,265
基本財産合計						285,440,265
<b>(2) その他の固定資産</b>						
構築物		—	固定遊具等	5,268,830	4,483,023	785,807
車輛運搬具	ホンダ 軽四輪乗用車	—	車両運搬	1,379,000	1,378,999	1
器具及び備品		—	事務機器等	27,494,147	24,810,209	2,683,938
ソフトウェア		—	保育業務支援システム	734,400	159,120	575,280
人件費積立資産	肥後銀行須屋支店	—	将来における人件費に支出する目的の為積み立てている定期預金	—	—	25,400,000
備品等購入積立資産	肥後銀行須屋支店	—	将来において備品を購入を行うための積み立てている定期預金	—	—	1,500,000
保育所施設・設備整備積立資産	肥後銀行須屋支店	—	将来において施設を整備する為に積み立てている定期預金	—	—	38,200,000
その他の固定資産合計						69,145,026
固定資産合計						354,585,291
資産合計						371,908,869
<b>II 負債の部</b>						
<b>1 流動負債</b>						
事業未払金	法定福利費等	—		—	—	2,001,455
1年以内返済予定設備資金借入金	園舎(なでしこ)借入返済金	—		—	—	1,272,000
職員預り金	法定福利費等	—		—	—	1,971,365
流動負債合計						5,244,820
<b>2 固定負債</b>						
設備資金借入金	園舎(なでしこ)借入返済額金	—		—	—	13,144,000
固定負債合計						13,144,000
負債合計						18,388,820
差引純資産						353,520,049

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。  
なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。  
また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。